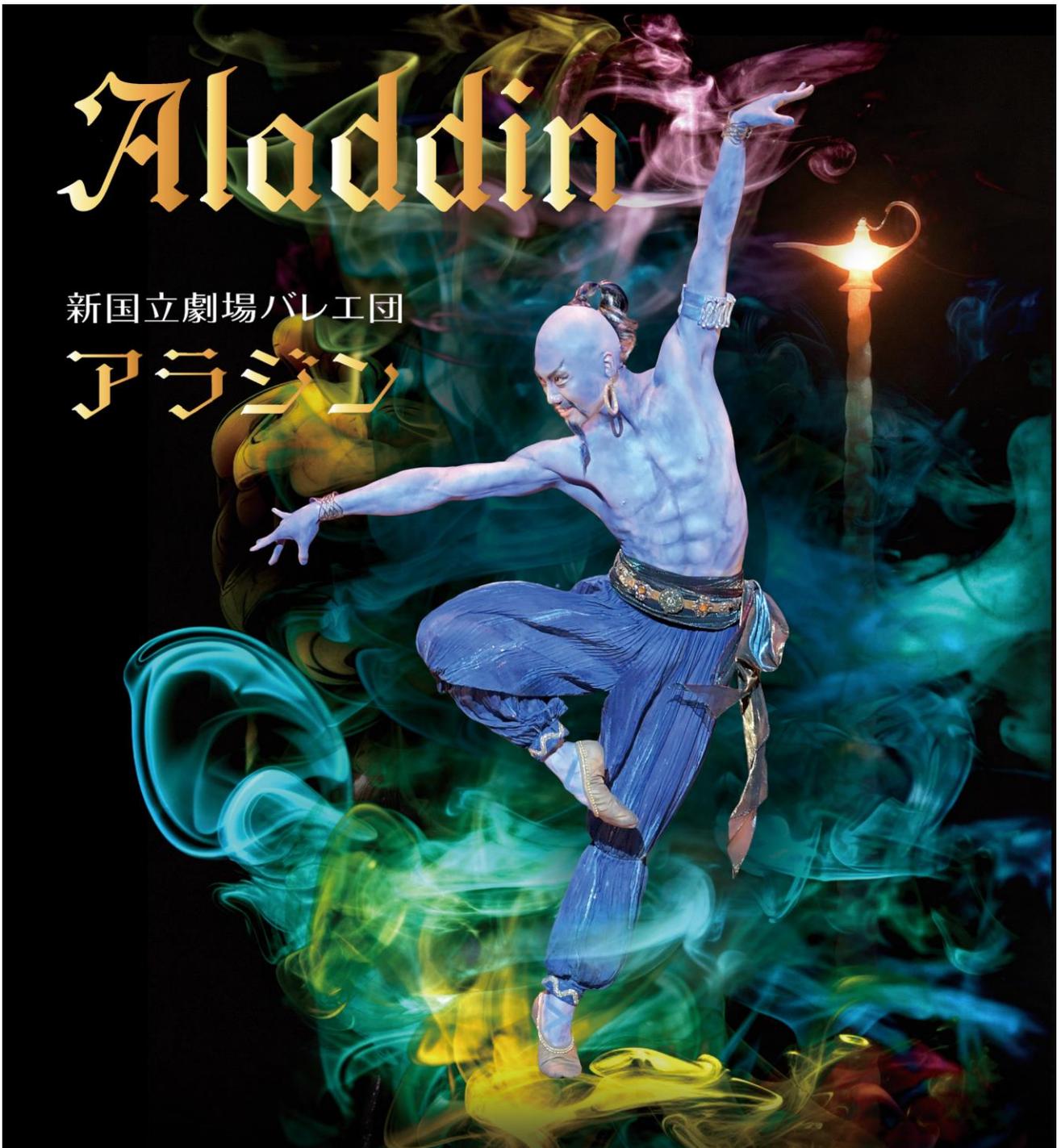


Aladdin

新国立劇場バレエ団

アラジン



劇場が魔法につつまれる！さあ、大冒険へでかけよう！

2008年にビントレー元芸術監督が新国立劇場のために振り付けた全幕バレエ『アラジン』を再演します。エンターテインメント性と芸術性が見事に調和した本プロダクションは、新国立劇場での初演後、英国バーミンガム・ロイヤルバレエや米国ヒューストン・バレエなどで上演され、ビントレーの代表作として国際的にも高い評価を得ています。空飛ぶじゅうたんやランプの精の登場シーンなど夢いっぱいの作品で、バレエを初めてご覧になるお客様、そして大人から子どもまで全ての世代の方々にもお楽しみいただける人気演目です。

資料・写真のご請求、ご取材のお問い合わせ

新国立劇場 制作部舞踊 広報担当 清水千奈美

Tel : 03-5352-5735 / Fax : 03-5352-5737 / e-mail : shimizu_c4725@nntt.jac.go.jp

NATIONAL
BALLET
OF JAPAN

見どころ

エンターテインメント性と芸術性が見事に調和した 新国立劇場バレエ団オリジナル作品

2008年にビントレー元芸術監督が新国立劇場バレエ団のために振り付けたバレエ作品です。英国バーミンガム・ロイヤルバレエや米国ヒューストン・バレエなどでも上演され、彼の代表作として国際的にも高い評価を得ています。エンターテインメント性と芸術性が見事に調和した作品で、演出・振付の妙味に加えて、カール・デイヴィスの親しみやすい音楽、空飛ぶじゅうたんやランプの精の登場シーンなど、魔法のような演出は必見です。

どなたにも分かりやすいストーリー展開

バレエ『アラジン』は貧しい青年アラジンがプリンセスやランプの精・ジーンと出会い、お金や権力よりも大切なものがあるということに気づく成長物語です。分かりやすく、誰もが共感できる普遍的な魅力を持つストーリーで、バレエを初めてご覧になるお客様にもお楽しみいただけます。

個性溢れる多彩な踊り

アラビアンナイトの原作では中国が舞台の『アラジン』。このプロダクションではその要素も取り入れられていて、ライオンダンスやドラゴンダンスも登場します。アラジンとプリンセスの幸福感広がるパ・ド・ドゥはもちろん、洞窟の場面での宝石たちの踊りや、ジーンとお付きたちのエネルギッシュな踊りなど、個性溢れる多彩な踊りが展開され、グランドバレエの醍醐味をご堪能いただけます。



2019年公演より

撮影：鹿摩隆司

ものがたり

にぎやかなアラビアの市場。この街に住む青年アラジンは、仕事もせずに毎日遊んでばかり。今日も騒ぎを起こして警備隊に捕まるが、魔術師マグリブ人が彼を助け出す。マグリブ人はアラジンに、砂漠の洞窟に入ってランプを取ってくるようもちかける。洞窟の財宝に目が眩んで了承したアラジンだったが、マグリブ人にランプを渡すのを拒んだため洞窟に閉じ込められてしまう。真っ暗闇の中でアラジンがランプをこすると、ランプから精霊ジーンが登場！ランプの持ち主の願いを叶える力を持つジーンによって、アラジンは洞窟から脱出する。

さらに、皇帝の娘であるプリンセスに恋したアラジンは、ジーンを呼び出し大富豪に変身。皇帝の許しを得て2人は盛大な結婚式を挙げる。晴れて夫婦となったアラジンとプリンセス。ある日、アラジンの外出中に物乞いがやってきて、プリンセスに古いランプを新品と交換しようとする。何も知らないプリンセスは、アラジンの古ぼけたランプを渡してしまう。しかし、この物乞いは変装したマグリブ人だった。マグリブ人はさっそくジーンを呼び出し、プリンセスをハーレムへさらってしまう。2人を追いかけて、ハーレムに忍び込んだアラジンはランプを奪還。プリンセスを救いだし、魔法の絨毯に乗って飛んで行くのだった。



2019年公演より

撮影：鹿摩隆司

スタッフ プロフィール

【振付】 デヴィッド・ビントレー Sir David BINTLEY



英国ハダーズフィールド生まれ。英国ロイヤルバレエ学校で学ぶ。1983年から93年の間、サドラーズウェルズ・ロイヤルバレエや英国ロイヤルバレエの振付家として活躍。93年にフリーランスになった時には、世界中の7カンパニーから新制作依頼が殺到した。その中にはミュンヘン・バレエの『コンプリート・コンソート』（94年）、シュツトガルト・バレエ団のために振付けた『エドワード2世』（95年）などがある。95年から2019年までバーミンガム・ロイヤルバレエ芸術監督を務める。その後も『アーサー王』『美女と野獣』『シラノ』などの新しい作品を創作している。『E=mc²』は2010年にサウス・バンク・ショー・アワードを受賞、またローレンス・オリヴィエ賞にもノミネートされた。10年から14年まで新国立劇場舞踊芸術監督を務め、新国立劇場バレエ団のために08年に『アラジン』、11年『パゴダの王子』を振り付け、好評を得た。19年大英帝国勲章（ナイト）を受勲。

【音楽】 カール・デイヴィス Carl DAVIS



1936年アメリカ・ニューヨーク生まれ。イギリスを拠点に活動。59年にステイブン・ヴィナヴァーとともに『ダイヴァージョンズ』を書きオービー賞（オフ・ブロードウェイ）を受賞をきっかけにラジオ、テレビ番組や映画音楽へ進出。主な映画音楽に『フランス軍中尉の女』『チャンピオンズ』『スキヤンダル』、ケン・ラッセルの『虹』『ウィドーズ・ピーク』、マイク・リーの『トプシー・ターヴィ』『イヴの本』などがある。アベル・ガンスの叙事詩映画『ナポレオン』で83年フランス文化省より芸術文化賞シュヴァリエ受章、2003年英国映画テレビ芸術アカデミー特別生涯業績賞、同年ポーランドのアレキノ映画祭で『五月の天使』が最優秀音楽賞。またロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団のサマーポップシーズンの芸術監督を8年間務めるなど指揮者としても活躍し、長年の音楽界への貢献により07年大英帝国勲章（CBE）受勲。23年8月3日死去。

【美術】 デイック・バード Dick BIRD



デイック・バードがこれまでに手がけたオペラのデザインは『中国のニクソン』『ガラントゥリーズ』『ミカド』（スコティッシュ・オペラ）、『オテロ』（ウィーン国立歌劇場）、『ストリート・シーン』（テアトロ・レアル）、『アンナ・ボレーナ』『真珠採り』（メトロポリタン・オペラ、イングリッシュ・ナショナル・オペラ）、『湖上の美人』『花火師の娘』（英国ロイヤルオペラ）、『ベアトリスとベネディクト』（オペラ=コミック座）などがある。バレエでは『くるみ割り人形』『アラジン』（バーミンガム・ロイヤルバレエ）、『火の鳥』『ジゼル』（新国立劇場バレエ団）、『ドラゴン・クエスト』『くるみ割り人形』（スターダンサーズ・バレエ団）、『夏潮』（サラソタバレエ）、『ラ・バヤデール』（Kバレエトウキョウ）、『カンタヴィルの亡霊』（イングリッシュ・ナショナル・バレエ）などを手掛けている。その他演劇では、『ハムレット』『ラ・グランド・マージ』（コメディ・フランセーズ）、

『十二夜』『テンペスト』『あわれ彼女は娼婦』（ポーランド劇場）や、UKシアターアワードでベストデザイン賞を受賞した『ああ、荒野！』（ナフィールド・サウサンプトン劇場／リバプール・エブリマン劇場）をデザインしている。

【衣裳】 スー・ブレイン Sue BLANE



多岐にわたるジャンルで国際的に活躍しているデザイナー。ミュージカル『ロッキー・ホラー・ショー』とカルト・ムービー『ロッキー・ホラー・ショー』でのデザインで世界的に一躍有名になる。オペラと演劇の分野では、英国ナショナル・シアターの『ガイズ・アンド・ドールズ』、イングリッシュ・ナショナル・オペラの『ばらの騎士』、ジョナサン・ミラー 演出『ミカド』、グラインドボーン音楽祭のデイヴィッド・マクヴィカー演出『カルメン』、バイロイト音楽祭でキース・ウォーナー演出『ローエン格林』、ミラノ・スカラ座でブラシド・ドミンゴ出演『西部の娘』などがある。新国立劇場でも、オペラ『ルル』、演劇でジョン・ケアード演出『真夏の夜の夢』のデザインで好評を得ている。ロイヤルデザイナー・フォー・インダストリー（英国王室芸術協会）の称号を持ち、これまでにローレンス・オリヴィエ賞に計5回、BAFTA（英国映画 TV アカデミー賞）とテレビ協会賞にもノミネートされている。2007年、演劇への貢献に対して名誉大英勲章（MBE）受勲。

【照明】 マーク・ジョナサン Mark JONATHAN



オペラ、バレエ、演劇、ミュージカルほか幅広い分野で活躍。1993年から2003年まで英国ナショナル・シアターの照明部門チーフを務める。主なオペラ作品にウッディ・アレン、ウィリアム・フリードキン演出によるプッチーニ『三部作』、デヴィッド・パウントニー演出『ルル』、アンニリース・ミスキモン演出『ドン・キョット』、グラインドボーン音楽祭キース・ウォーナー演出『ヴァネッサ』、演劇・ミュージカルではナショナル・シアター『スカイライト』『ホンク!』、ジェイムズ・カー演出『縛られたプロメテウス』などの作品がある。バーミンガム・ロイヤルバレエでは数多くのデヴィッド・ビントレー振付作品とアシュトン作品を手掛け、英国ロイヤルバレエでもアシュトン『シンデレラ』『シルヴィア』『ピーターラビット TM と仲間たち』の照明を担当。舞台や照明のデザインに関する執筆も数多く行っている。

【指揮】 ポール・マーフィー Paul MURPHY



バーミンガム・ロイヤルバレエとそのオーケストラ、ロイヤル・バレエ・シンフォニアの首席指揮者。劇場での公演に加え、コンサートや収録でも共に仕事をしている。1994年以来、ロイヤルオペラハウス管弦楽団と定期的に仕事をしている。その他、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ハレ管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、BBC ナショナル・ウェールズ管弦楽団、ニュー・クイーンズ・ホール管弦楽団、BBC コンサート・オーケストラ、オペラ・ノース管弦楽団、バーミンガム市交響楽団等、英国の優れたオーケストラを多数指揮している。海外では、ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、ワシントン・ナショナル・オペラ管弦楽団、ソフィア・オペラ管弦楽団、シチリアのテアトロ・マッシモ管弦楽団等と仕事をしている。また、ニューヨーク・シティ・バレエ、バレエ・アム・ライン、ロイヤル・フランダース・バレエ、オランダ国立バレエ、最近ではオーストラリア・バレエのゲスト指揮者を務めている。CD のリリースではハレ管弦楽団（サン・サーンズのピアノと管弦楽曲全曲）、ロイヤル・バレエ・シンフォニア、ニュー・クイーンズ・ホール管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団との共演がある。97年、英国王立音楽院のアソシエイトに選ばれた。新国立劇場では、『アラジン』『カルミナ・ブラーナ』『火の鳥』『シンフォニー・イン・C』『ペンギン・カフェ』『バゴダの王子』『白鳥の湖』ほかを指揮している。

【指揮】 冨田実里 TOMITA Misato



国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業、桐朋学園大学音楽学部にて指揮を学ぶ。堤俊作、湯浅勇治、松沼俊彦に師事。2013年日本バレエ協会『ドン・キホーテ』でバレエ指揮者デビュー。その後、イングリッシュ・ナショナル・バレエ、バーミンガム・ロイヤルバレエの客演指揮者として『ロメオとジュリエット』『くるみ割り人形』『海賊』『コッペリア』『大地の歌』『ラ・シルフィード』『美女と野獣』を指揮したほか、井上バレエ団、NBA バレエ団、東京バレエ団の公演で指揮を務め好評を得る。また、指揮者の活動以外にも様々な分野でピアニストとして活躍の場を広げている。新国立劇場バレエ団では、数々のバレエ公演で副指揮者を務め、現在レジデント・コンダクター。『シンデレラ』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』『アラジン』『ドン・キホーテ』『パキータ』『ペンギン・カフェ』『白鳥の湖』『ジゼル』を指揮した。

配役・プロフィール

2024年6月									
	14日 (金) 19:00	15日 (土) 13:00	15日 (土) 18:30	16日 (日) 14:00	19日 (水) 14:00	21日 (金) 13:00	22日 (土) 13:00	22日 (土) 18:30	23日 (日) 14:00
アラジン	福岡雄大	速水渉悟	奥村康祐	福田圭吾	速水渉悟	福岡雄大	奥村康祐	福田圭吾	福岡雄大
プリンセス	小野絢子	柴山紗帆	米沢 唯	池田理沙子	柴山紗帆	小野絢子	米沢 唯	池田理沙子	小野絢子
ランプの精 ジーン	渡邊峻郁	木下嘉人	井澤 駿	渡邊峻郁	木下嘉人	渡邊峻郁	井澤 駿	渡邊峻郁	渡邊峻郁
魔術師 マグリブ人	中家正博	中島駿野	中家正博	中島駿野	中島駿野	中家正博	中家正博	中島駿野	中家正博

【札幌公演】

2024年7月		
	6日(土) 14:00	7日(日) 14:00
アラジン	奥村康祐	速水涉悟
プリンセス	米沢 唯	柴山紗帆
ランプの精 ジーン	井澤 駿	木下嘉人
魔術師 マグリブ人	中家正博	中島駿野

【アラジン】**奥村康祐 OKUMURA Kosuke <プリンシパル>**

大阪府出身。母・地主薫に師事し、09年モスクワ国際バレエコンクールで銀賞受賞。翌年文化庁芸術祭新人賞を受賞。12年新国立劇場バレエ団に入団し、16年よりプリンシパル。『白鳥の湖』『眠れる森の美女』『ドン・キホーテ』『ライモンダ』などといった古典作品やD.ビントレー『アラジン』、R.プティ『コッペリア』、M.フォーキン『ペトルーシュカ』主演のほか、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのルイス・キャロルなどを踊っている。10年文化庁芸術祭新人賞、14年舞踊批評家協会新人賞、16年中川鋭之助賞、22年芸術選奨文部科学大臣賞。

**速水涉悟 HAYAMI Shogo <プリンシパル>**

京都府出身。ジョン・克蘭コ・バレエ学校を経て、2015年ヒューストン・バレエに入団。15年ユース・アメリカ・グランプリ NY ファイナル男性シニア部門金賞、審査員特別賞を受賞。18年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。20年『ドン・キホーテ』で全幕主演デビューを果たし、『竜宮 りゅうぐう』『ジゼル』の主演のほか、『アラジン』ランプの精ジーン、『ロメオとジュリエット』ベンヴェーリオ、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』ルイス・キャロルなどを踊る。21年ファースト・ソリスト、23年プリンシパルに昇格。24年中川鋭之助賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞。

**福岡雄大 FUKUOKA Yudai <プリンシパル>**

大阪府出身。ケイ・バレエスタジオ、チューリッヒ・バレエ団を経て2009年新国立劇場バレエ団に入団。劇場デビューとなる『ドン・キホーテ』で主演し、以降ほとんどの作品で主演を踊る。12年よりプリンシパル。D.ビントレー『アラジン』、『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤル・バレエにゲスト主演した。17、19年ダンス公演中村恩恵『ベートーヴェン・ソナタ』でも高い評価を得る。11年中川鋭之助賞、13年舞踊批評家協会新人賞、18年芸術選奨文部科学大臣新人賞、23年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。

**福田圭吾 FUKUDA Keigo <ファースト・ソリスト>**

大阪府出身。3歳からケイ・バレエスタジオにてバレエを始める。同スタジオで矢上香織、久留美、恵子に師事。2001年こうべ全国洋舞コンクール・バレエ男性ジュニアの部第1位、02年ジャクソン国際バレエコンクールでスカラシップ、03年ローザンヌ国際バレエコンクールでプロフェッショナル・スカラシップを受賞。同年バーミンガム・ロイヤルバレエで研修し、06年新国立劇場バレエ団に入団。09年T.サーブの『プッシュ・カムズ・トゥ・ショヴ』でプリンシパルに抜擢され好評を博し、19年『アラジン』で主演を踊る。10年ソリスト、12年ファースト・ソリストに昇格。古典、現代バレエ、創作を問わず様々な作品で主要な役を踊っている。

【プリンセス】



小野 絢子 ONO Ayako <プリンシパル>

東京都出身。小林紀子バレエアカデミー、新国立劇場バレエ研修所を経て、2007年に新国立劇場バレエ団に入団。08年『アラジン』の主演に抜擢され、その後もほとんどの作品で主演を踊る。11年プリンシパルに昇格。13年『アラジン』、14年『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤル・バレエにゲスト主演した。11年芸術選奨文部科学大臣新人賞および舞踊批評家協会新人賞、14年服部智恵子賞、16年橘秋子賞優秀賞、19年芸術選奨文部科学大臣賞。



柴山 紗帆 SHIBAYAMA Saho <プリンシパル>

東京都出身。バレエスタジオDUO、ハリッド・コンサーヴァトリー、ピッツバーグ・バレエシアター・スクールで学ぶ。2014年に新国立劇場バレエ団に入団。15年に牧阿佐美『くるみ割り人形』金平糖の精で主演デビューを果たし、『白鳥の湖』『ラ・バヤデール』『ドン・キホーテ』『ライモンダ』『ジゼル』、F.アシュトン『シンデレラ』、森山開次『竜宮 りゅうぐう』の主演のほか、W.イーグリング『眠れる森の美女』フロリナ王女、P.ダレル『ホフマン物語』オリンピアなどを踊っている。21年ファースト・ソリスト、23年プリンシパルに昇格。



米沢 唯 YONEZAWA Yui <プリンシパル>

愛知県出身。塚本洋子バレエスタジオ、サンノゼバレエ団を経て、2010年に新国立劇場バレエ団に入団。11年『パゴダの王子』で初主演を務め、13年プリンシパルに昇格。初演した主な役にはW.イーグリング『眠れる森の美女』オーロラ姫、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのアリス、森山開次『竜宮 りゅうぐう』プリンセス亀の姫などがある。17年芸術選奨文部科学大臣新人賞、18年舞踊批評家協会新人賞、20年芸術選奨文部科学大臣賞、橘秋子優秀賞ほか受賞多数。



池田 理沙子 IKEDA Risako <ファースト・ソリスト>

東京都出身。バレエスタジオDUOで学ぶ。2009年ユース・アメリカ・グランプリ女性シニアの部銅メダルほかコンクール受賞歴多数。Kバレエカンパニーを経て、16年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し19年ファースト・ソリストに昇格。『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』『ジゼル』やF.アシュトン『シンデレラ』、R.プティ『コッペリア』、D.ビントレー『アラジン』、森山開次『竜宮 りゅうぐう』、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』などで主演を踊り好評を博している。

【ランプの精ジーン】



井澤 駿 IZAWA Shun <プリンシパル>

群馬県出身。関田和代、菅居理枝子、田中洋子に師事し、2014年新国立劇場バレエ団に入団。同年F.アシュトン『シンデレラ』で主演デビューを果たし、17年プリンシパルに昇格。『ドン・キホーテ』『白鳥の湖』などの古典やR.プティ『こうもり』、P.ダレル『ホフマン物語』、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』の主演、D.ビントレー『アラジン』ランプの精ジーンなどを踊っている。18年中川鋭之助賞、20年舞踊批評家協会新人賞、22年芸術選奨文部科学大臣新人賞。



渡邊峻都 WATANABE Takafumi <プリンシパル>

福島県出身。鈴木寿雄のもとでバレエを始める。2009年モナコ・プリンセス・グレース・ダンスアカデミーを首席で卒業し、仏トゥールーズのキャピトルバレエ団に入団。K.ベラルビ『美女と野獣』ほかに主演。16年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し、19年プリンシパル昇格。古典作品の主演やC.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのジャック、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』ロメオ、『マノン』レスコー、R.プティ『コッペリア』フランツ、「Shakespeare THE SONNETS」などを踊り好評を博している。



木下嘉人 KINOSHITA Yoshito <ファースト・ソリスト>

京都府出身。寺田バレエ・アートスクールで寺田博保のもとバレエを始め、キーウ国立バレエ学校で学ぶ。ドネツク・バレエにてワジム・ピーサレフに師事し、チューリッゲン・バレエ、ライプツィヒ・バレエ、ザルツブルク州立劇場バレエ団でソリストとして活躍した。2015年に帰国し新国立劇場バレエ団にファースト・アーティストとして入団。16年ソリスト、21年ファースト・ソリストに昇格。「こどものためのバレエ劇場『シンデレラ』」の主演のほか、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』マキューシオ、『マノン』レスコー、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』ルイス・キャロル／白ウサギ、中村恩恵『火の鳥』タイトルロールなど主要な役を踊っている。

【魔術師マグリブ人】



中家正博 NAKAYA Masahiro <ファースト・ソリスト>

大阪府出身。法村友井バレエ学校、ワガノワバレエ学校を経て、2010年牧阿佐美バレエ団に入団。プティ『ノートルダム・ド・パリ』のフロロ役に抜擢され、『ロメオとジュリエット』『くるみ割り人形』『ジゼル』に主演。15年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し、16年『ドン・キホーテ』で主役のバジルを踊った。またF.アシュトン『シンデレラ』王子、P.ダレル『ホフマン物語』リンドルフ、W.イーグリング『くるみ割り人形』ドロッセルマイヤー、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』ティボルト、『マノン』ムッシューG.M.など様々な役を演じている。23年ファースト・ソリストに昇格。



中島駿野 NAKAJIMA Shunya <ソリスト>

東京都出身。祖父母である中島久・卯埜賀寿江の元でバレエを始める。その後、安藤雅孝・尾寺敏晴・八木ひとみ・中島綾子にも師事。2014年新国立劇場バレエ団にファースト・アーティストとして入団。W.イーグリング『眠れる森の美女』狼、『くるみ割り人形』ドロッセルマイヤー、P.ライト『白鳥の湖』ロットバルト男爵、R.プティ『コッペリア』コッペリウス、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』手品師／マッドハッター、森山開次『竜宮りゅうぐう』時のガイド、『ドン・キホーテ』ロレンツォ、『ジゼル』ヒラリオンなど様々な役柄や作品を踊っている。22年ソリストに昇格。

公演概要

2023/2024 シーズン

新国立劇場バレエ団『アラジン』

Aladdin

芸術監督

吉田 都

振付

デヴィッド・ビントレー

音楽

カール・デイヴィス

美術

ディック・バード

衣裳

スー・ブレイン

照明

マーク・ジョナサン

指揮

ポール・マーフィー/ 富田実里

管弦楽

東京フィルハーモニー交響楽団

出演

新国立劇場バレエ団

【公演日程】

2024年

6月14日（金）19:00

6月15日（土）13:00／18:30

6月16日（日）14:00

6月19日（水）14:00

6月21日（金）13:00

6月22日（土）13:00／18:30

6月23日（日）14:00

【他劇場での公演日程】

札幌文化芸術劇場 hitaru

2024年

7月6日（土）14:00

7月7日（日）14:00

*開場は開演45分前です。開演後のご入場は制限させていただきます。

【会場】 新国立劇場 オペラパレス（京王新線 新宿駅より1駅、初台駅中央口直結）**【予定上演時間】** 約2時間40分（休憩含む）**【ウェブサイト】** <https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/aladdin/>**【チケット料金（税込）】**

席種	S席	A席	B席	C席	D席	Z席*
料金（税込）	14,850円	12,650円	9,350円	6,050円	4,950円	1,650円

*Z席は舞台のほとんどが見えないお席です。予めご了承ください。

※Z席は公演当日朝10:00から、新国立劇場 Web ボックスオフィスおよびセブン-イレブンの端末操作により全席先着販売いたします。1人1枚です。

※上記の方法での先着販売後、残席がある場合は開演2時間前からボックスオフィス窓口でも販売いたします。

※電話での予約は承れません。

【前売り開始日】

アトレ会員先行販売期間：2024年4月6日（土）10:00～16日（火）

新国メンバーズ先行販売期間：2024年4月7日（日）10:00～16日（火）

一般発売日：2024年4月20日（土）10:00～

【チケットのお求め・お問い合わせ】

<ウェブでの予約・購入>

新国立劇場 Web ボックスオフィス <https://nntt.pia.jp/>（PC、携帯共通）チケットぴあ <https://t.pia.jp/>（PC、携帯共通）イープラス <https://eplus.jp/>（PC、携帯共通）ローソンチケット <https://l-tike.com/>（PC、携帯共通）

<電話での予約・購入>

新国立劇場ボックスオフィス TEL：03-5352-9999（10:00～18:00）